

「ロングライフヒルコミュニティ協議会との企画会」

長命ヶ丘市民センター

1 事業概要

ロングライフヒルコミュニティ協議会は、「おやじの会」「長命ヶ丘小学校」「長命ヶ丘中学校」「泉館山高等学校」「小中 PTA」「子ども会育成会」「長命ヶ丘商店会」で構成されています。平成25年に学びのコミュニティ推進団体となり、3年間の受託期間が終了した現在も、地域の子供たちの健やかな成長と交流を目的とし、子供たち対象の事業を行っています。市民センターは協議会の一員として、また、事務局として地域ネットワークの更なる強化に貢献すべく本団体の企画会を開催しています。



2 今年度の活動

今年度も地域の子供たちを中心に世代を超えた地域内の交流を育むために企画検討会を重ねました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延や緊急事態宣言などもあり、例年実施していた「学校に泊まろう」は中止となりましたが、11月には「もちつき体験会」を開催することができました。参加した児童はおやじの会のお父さん方の手本を見て順番にもちつきを体験しました。感染症予防のため、杵は持ち手が変わるたびに消毒しながら行いました。今回ついた餅は、鏡餅となって長命ヶ丘小学校に飾られました。鏡餅を見るたびに、今回の体験を思い出してくれるとうれしいです。



3 成果と課題



AMY Yは令和2年度に結成されました。メンバーを集めながら活動に励んでいます。

「もちつき体験会」では、長命ヶ丘ジュニアリーダーサークル AMY Y (エミー) のメンバー5人も、お手伝いとして初めて参加しました。昨年度に結成されたばかりの AMY Y のメンバーにとっては、貴重な実践の場となりました。

近年、高齢化率の高い長命ヶ丘では地域の活性化が課題となっています。この協議会の活動を通して幅広い世代が関わり長命ヶ丘を少しでも元気にしていきたいと考えています。

4 今後の展望

今後は子供たちの健やかな成長と交流という目的を核とし、地域内諸団体のネットワーク強化により、地域の活性化・世代間交流を図っていきます。また、大人視点の企画に子供視点の意見や内容を盛り込み、子供たちにとって魅力ある活動や企画を目指していきたいと思ひます。

